



しの 渡物ンが違 出の張 2 ムえ
下でダリでクつい諏來せり月。込朝
さ、ムにすりた、訪まり、1そむ晩
い冬見もが、1た氷湖す上諏日のは
。の学劣、トめのの。が訪現減と氷
小もり見に、張せ、つ湖在勢の点下
渋受また当減つり、たの厚工ある1
ダけせ目た勢た上、氷御さへる1
ム付んはり工水が、を神1副今10
にけ。諏、の面りと、今渡4ダ冬度
もて 訪氷底のと、見るさmー小後
是おり 湖がに水は、こなので渋ま
非り の割あ位原、とが氷はダで
おま 御れるが理、がらが、冷
越す 神たコ下が



せり上がり発生の原理

